

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

30年 6月 28日

京都府南丹保健所長 様

## 提出者

住 所 静岡県富士市今泉700番地の1

氏 名 ジヤトコ株式会社

代表取締役社長 中塚 晃章



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、29年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	ジヤトコ株式会社 八木地区
事 業 場 の 所 在 地	京都府南丹市八木町室橋山田10番地の1
事 業 の 種 類	輸送機械器具製造業(日本標準産業分類番号 3113)
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1,952t	全 処 理 委 託 量	1,952t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,888
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1,952
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)



不要物等発生量

有償物量

自ら直接  
再生利用した量

② 0



排出量

① 79

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

③ 0

項目	実績値	
①排出量	79	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	79	
⑫再生認定業者への処理委託量	45	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	79	
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0	

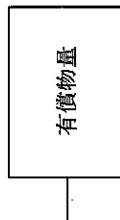
項目	実績値	
④自ら中間処理した量	0	
⑥自ら中間処理による減量	0	
⑧自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0	
⑩直達及び自ら 中間処理した後 の処理委託量	79	
⑫⑬⑭のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0	
⑮⑯⑰のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	45	

項目	実績値	
⑪⑫⑬⑭のうち再生利 用業者への処理委託量	79	
⑮⑯⑰のうち優良認定 業者への処理委託量	45	
⑲⑳⑳のうち熱回収認 定業者への処理委託量	0	
⑳⑳のうち熱回収を行 う業者への処理委託量	0	

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 麻油)



不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
② 0自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑧ 0排出量  
① 1171自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③ 0

項目

実績値

自ら中間処理  
した量  
④ 0自ら中間処理した後  
の残さ量  
⑥ 0自ら中間処理した後  
再生利用用  
業者への処理委託量  
⑫ 1171

①排出量

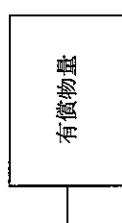
1171

②+③自ら再生利用を行った量  
0⑤自ら熱回収を行った量  
0⑦自ら中間処理により減  
量した量  
0⑨自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行った量  
0⑩全処理委託量  
1171⑪優良認定処理業者への  
処理委託量  
1171⑫再生利用業者への処  
理委託量  
1171⑬熱回収認定業者への処  
理委託量  
0⑭熱回収認定業者以外の  
熱回収を行う業者への処  
理委託量  
0自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑨ 0自ら中間処理により減  
量した量  
⑦ 0自ら中間処理した後  
再生利用用  
業者への処理委託量  
⑪ 1171⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑫ 0⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量  
⑭ 0⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
⑪ 1171

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



不要物等発生量

②  
再生利用した量  
0排出量  
①  
71③  
自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0

項目 実績値

④  
71⑤  
自ら中間処理  
した量  
0⑥  
自ら中間処理した後  
の残さ量  
0⑦  
自ら中間処理により減  
量  
0⑧  
④のうち熱回収  
を行った量  
0⑨  
自ら中間処理した後  
の残さ量  
0⑩  
直接受理及び自ら  
中間処理した後の  
中間処理委託量  
71⑪  
⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量  
0⑫  
⑪のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
71②  
自ら直接  
再生利用した量  
0

⑬ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 0	⑭ 自ら中間処理した後 の残さ量 0	⑮ 自ら中間処理により減 量 0	⑯ ⑭のうち熱回収 を行った量 0	⑰ 自ら中間処理した後 の残さ量 0	⑱ 自ら中間処理した後 の残さ量 0	⑲ 自ら中間処理した後 の残さ量 0	⑳ 自ら中間処理した後 の残さ量 0	㉑ 自ら中間処理した後 の残さ量 0	㉒ 自ら中間処理した後 の残さ量 0	㉓ 自ら中間処理した後 の残さ量 0	㉔ 自ら中間処理した後 の残さ量 0
--	-----------------------------	---------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

㉕ ⑩のうち再生利 用業者への処理委託量 71	㉖ ⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 0	㉗ ㉕のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 0	㉘ ㉖のうち熱回収認定 業者への処理委託量 71
----------------------------------	----------------------------------	---	-----------------------------------

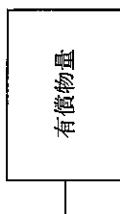
㉙ ㉗のうち熱回収認定 業者への処理委託量 0	㉚ ㉘のうち熱回収認定 業者への処理委託量 71
----------------------------------	-----------------------------------

㉛ ㉚のうち熱回収認定 業者への処理委託量 0	㉜ ㉛のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 71
----------------------------------	--

㉝ ㉜のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 71	㉞ ㉝のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 71
--	--

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)



不要物等発生量

有償物量

自ら直接  
再生利用した量

② 0

排出量

① 244

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

③ 0

項目 実績値

①排出量

②+⑧自ら再生利用を行った量

⑤自ら熱回収を行った量

⑦自ら中間処理により減量した量

⑨自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行った量

⑪全処理委託量

⑫再生利用業者への処理委託量

⑬熱回収認定業者への処理委託量

⑭熱回収認定業者以外の  
熱回収を行う業者への処理委託量

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

④ 0

自ら中間処理した後  
自ら中間処理による  
減量した量

⑥ 0

直接及び自ら  
中間処理した後  
の処理委託量

⑩ 244

⑪のうち再生利用  
業者への処理委託量

⑫ 244

⑪のうち熱回収認定  
業者への処理委託量

⑬ 0

⑪のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量

⑭ 0

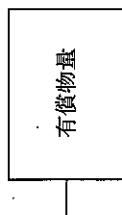
⑫のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量

⑮ 244

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず,コンクリートくず及び陶磁器くず)



不要物等発生量  
①

有償物量  
②



排出量  
③

自ら直接  
再生利用した量  
④

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑤

項目	実績値	
①排出量	5	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	5	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑫再生利用業者への処理委託量	5	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

⑧	0	⑫のうち再生利用業者への処理委託量 ⑯
⑨	0	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑰
⑩	5	⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑱
⑪	0	⑬のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑲
⑫	0	

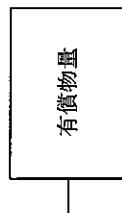
③	0	⑥のうち中間処理した後の残さ量 ⑳
④	0	⑦のうち減量した量 ㉑
⑤	0	⑧のうち熱回収を行った量 ㉒
⑥	0	⑨のうち中間処理した量 ㉓
⑦	0	⑩のうち直接及び自ら中間処理した量 ㉔
⑧	5	⑪のうち中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉕

⑫	5	⑫のうち再生利用業者への処理委託量 ㉖
⑬	0	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ㉗
⑭	0	⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ㉘
⑮	0	
㉙	0	

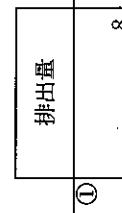
㉚	0	㉚のうち直接及び自ら中間処理した量 ㉛
㉛	5	㉛のうち中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉜
㉜	0	
㉝	0	
㉞	0	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



不要物等発生量  
①



項目	実績値	
①排出量	8	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	8	
⑬優良認定処理業者への処理委託量	8	
⑭再生利用業者への処理委託量	8	
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

自ら直接立処分又は海洋投入処分した量  
⑤

自ら中間処理した量  
⑥

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑨

自ら中間処理した  
後の中間処理によ  
り減量した量  
⑦

自ら中間処理によ  
り減量した量  
⑧

⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
⑫

⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑬

⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量  
⑭

⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
⑮

⑩のうち再生利用  
業者への  
処理委託量  
⑯

(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。